

# 「人間、地域、共生」をめざして

## —研究所の10年、回顧と展望—

今年、名古屋市立大学人間文化研究所10周年、人文社会学部20周年、名古屋市立大学開学65周年の記念の年です。人間文化研究所では、それを記念して、これまで10年間にわたって展開してきた研究所のテーマである「人間、地域、共生」について、これまでの10年を回顧し、現在の到達点、課題、将来の展望を、参加者のみなさんとともに、議論し確認していきたいと考えます。パネリストとして、研究所との関係で

「人間、地域、共生」に関わる問題に取り組まれてきた、本学に関わる研究者の方々に登壇していただきます。

また、それに先立つ記念講演を、「美術は身体にどう向き合ってきたか—古代から現代まで—」と題して、医学研究者、俳人、評論家として、「人間、地域、共生」に関わる多面的なお仕事をされてきた、名古屋市立大学美術館館長、馬場駿吉氏にさせていただきます。



**馬場 駿吉** (まばしゅんきち)氏  
1932年愛知県生まれ。名古屋ボストン美術館館長、名古屋市立大学大学院医学研究科名誉教授、俳人・評論家。現在は芸術表現と身体(医学)との関係に注目して歴史的に考察中。



**久保田 健市** (くぼたけんいち)氏  
1970年神奈川県生まれ。実践社会心理学の立場から、偏見や差別の発生とその抑制を研究。



**阪井 芳貴** (さかいよしき)氏  
1957年東京生まれ。「近代沖縄の思想」と「名古屋市立大学と名古屋市博物館の連携」が、目下の最大関心事。



**土屋 勝彦** (つちやまさひこ)氏  
1951年大阪生まれ。ドイツ語圏の現代越境文学を研究中。



**山田 明** (やまだあきら)氏  
1948年名古屋市生まれ。戦後日本の公共事業と財政、まちづくりを足もとから調査研究。



**吉田 一彦** (よしだかずひこ)氏  
1955年東京生まれ。日本古代史・日本宗教史専攻。日本宗教史の再構築を構想中。

日時: 2015年 **12月5日** (土) 14:00~17:30

会場: 名古屋市立大学 滝子キャンパス1号館 201教室 (裏面の地図参照)

**記念講演** **美術は身体にどう向き合ってきたか—古代から現代まで—**

14:00 ~ 15:15 **馬場 駿吉氏** (名古屋ボストン美術館館長)

**シンポジウム** **「人間、地域、共生」をめざして—研究所の10年、回顧と展望—**

15:30 ~ 17:30

**久保田 健市氏** (名古屋市立大学大学院人間文化研究科准教授) 「持続可能な開発に対する心理学・教育学の貢献と可能性」

**阪井 芳貴氏** (名古屋市立大学大学院人間文化研究科教授) 「人間文化研究所と大学・地域をつなぐ試み」

**土屋 勝彦氏** (名古屋学院大学国際文化学部教授) 「研究所プロジェクト『越境の文学』について」

**山田 明氏** (名古屋市立大学大学院人間文化研究科名誉教授) 「名古屋と観光—歴史・文化・まちづくりからのまなざし—」

◎ 総合司会: **吉田一彦氏** (名古屋市立大学大学院人間文化研究科教授/学長補佐)



問合せ先: 名古屋市立大学 人間文化研究所  
〒467-8501 名古屋市瑞穂区瑞穂町山の畑 1  
TEL: 052-872-3536 E-Mail: institute@hum.nagoya-cu.ac.jp

どなたでも  
ご自由に参加ください

**入場無料**

事前申し込み不要

先着 200名

● 講演とシンポジウム

# 「人間、地域、共生」をめざして

—研究所の10年、回顧と展望—

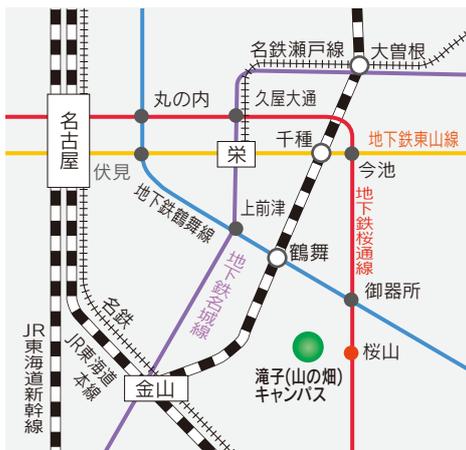
日時: 2015年 **12月5日** **土** 14:00~17:30

会場: 名古屋市立大学  
滝子キャンパス1号館 201教室



## 会場へのアクセス

### ● 名古屋駅から桜山駅までの経路図



### 地下鉄桜通線桜山駅下車12分

- 地下鉄  
桜通線「桜山」駅下車  
5番出口から徒歩12分
- 市バス  
金山駅金山⑦のりばより  
金山11・12・16「滝子」下車  
金山駅金山⑧のりばより  
金山14「滝子」下車  
〒467-8501  
名古屋市瑞穂区瑞穂町山の畑1  
人間文化研究所  
TEL 052-872-3536

### ● 桜山駅から滝子キャンパスまでの地図

